



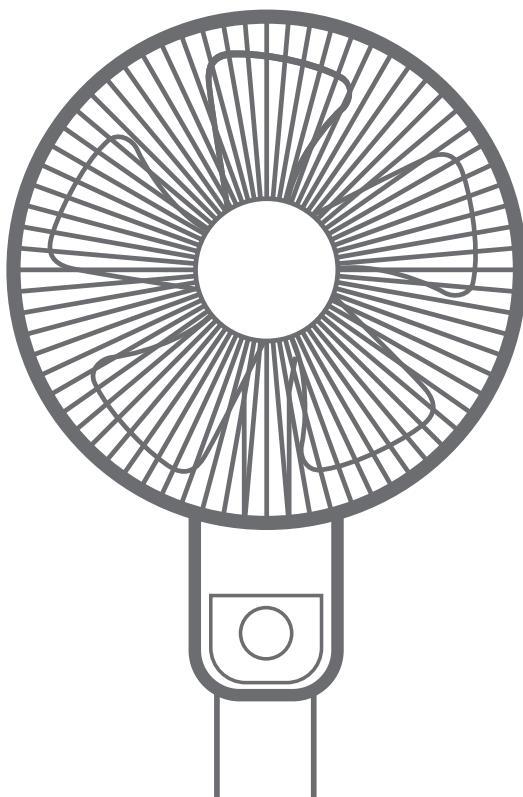
保証書添付

30cm羽根壁掛扇風機

GF-W322T

取扱説明書

このたびは、壁掛扇風機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。



もくじ

安全上のご注意	1 ~ 2
各部のなまえと組み立てかた	3・4
使いかた	5
お手入れのしかた	6
収納のしかた	6
故障かな?と思ったとき	6
仕様	7
設計上の標準使用期間算定の根拠	7
保証とアフターサービス	8
保証書	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{*1}を負うことが想定されること」を示します。



「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害^{*2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{*3}の発生が想定されること」を示します。

* 1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

* 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが、やけど、感電などをさします。

* 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害をさします。

図記号の説明



○は、禁止（してはいけないこと）を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。

具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



△は、注意を示します。

具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠ 警告



分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。

分解禁止

修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く

また、ぬれた手で抜き差ししない

感電・けがの原因になります。



電源は交流100Vのコンセントを使う

交流100V以外を使うと火災・感電の原因になります。



組み立てのときは、電源プラグを入れない

感電・けがの原因になります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、束ねたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

無理な扱い
禁止



使用禁止

(警告つづき)

⚠ 警告



電源プラグは根元まで確実に差し込む

根元まで
差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。



スプレーなど（可燃性）を吹きつけたり、スプレー缶を近くにおかない

可燃性スプレーや化学薬品を近くで使うと火災・爆発の原因になります。



羽根・ガードをつけずに運転しない

けがの原因になります。

禁 止



電源プラグのほこりなどは、定期的に取る

ほこりを
取る

プラグにほこりがたまると湿気などで、絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する

幼児の手の届かないところに保管する 誤ってかぶったとき窒息し、死亡の原因になります。



水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。

水ぬれ禁止

⚠ 注意



風を長時間、からだにあてない

健康を害することがあります。

禁 止



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する

羽根やガードがはずれて落下し、けがの原因になります。



ガードの中や可動部へ指などを入れない

接触禁止

けがの原因になります。



次のようなところでは使わない

感電・火災の原因になります。

禁 止

- ・ガスレンジ、燃焼機器などの炎のあるところ
- ・引火性のガスのあるところ
- ・雨や水しぶきのかかるところ
- ・高温（40℃以上）、多湿（風呂場など）のところ
- ・油煙、ほこり、金属粉の多いところ



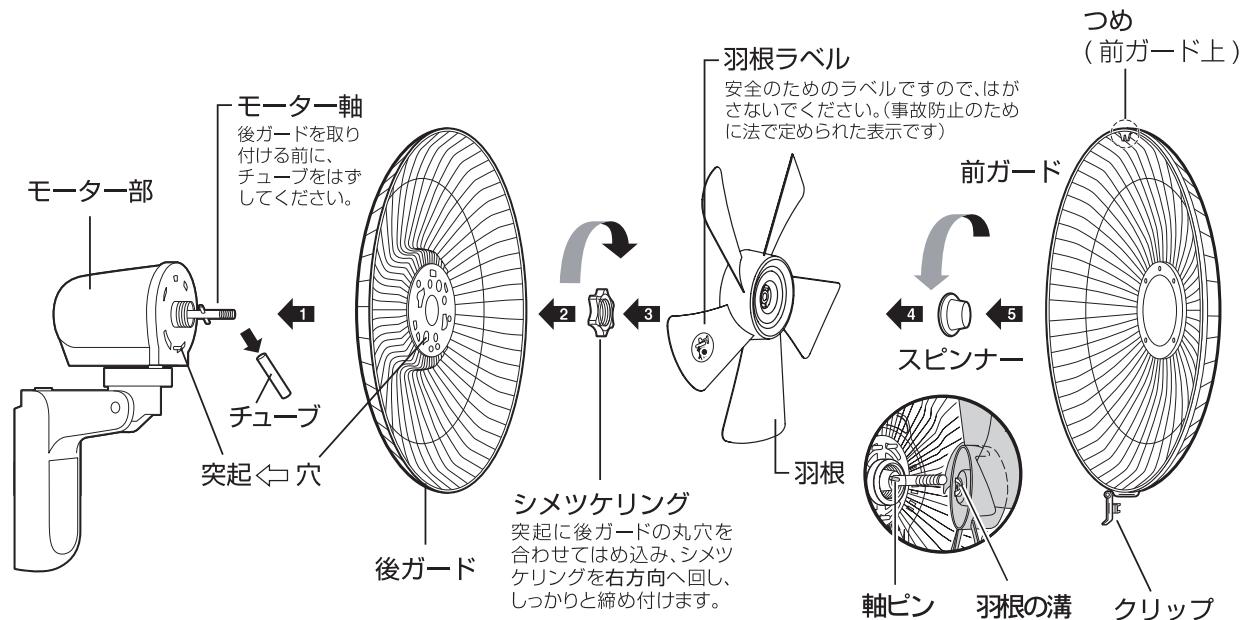
プラグを
持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショート・発火の原因になります。

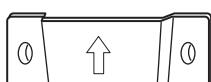
各部のなまえと組み立てかた

■順番に従い、組み立ててください。



付属品

壁掛け金具



注意

- チューブは羽根を取り付けるまえに、モーター軸からはずしてください。
- 取りはずしたチューブは、収納時まで大切に保管しておいてください。
- 製品を組立てた状態での輸送はしないでください。
製品が破損する原因となります。
- 梱包箱と包装材料は保存や輸送時に使用しますので破棄せず保存することをおすすめします。

警告



組み立て前や羽根・ガードを付けずに上下調節をしたり、モーターを運転しない。
●ケガの原因になります。

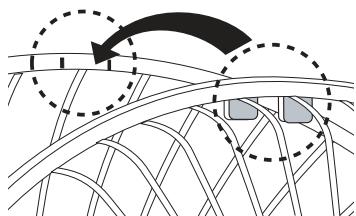


組み立て時に電源プラグをコンセントに差し込まない。
●ケガの原因になります。

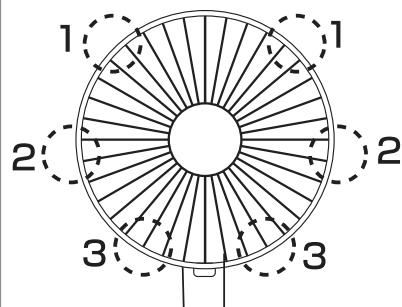
(各部のなまえと組み立てかたつづき) **※収納するときは組み立てかたと反対の手順で行ってください。**

前ガードの取り付け

1. 前ガードのツメの部分を後ガードの「合わせマーク」に合わせてはめ込みます。

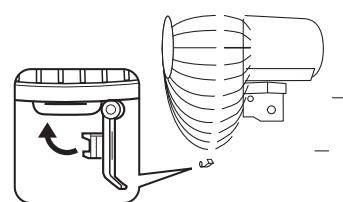


2. 両手で前後のガードを上から順にはめ込みます。



3. クリップを強く押し込み、しっかりと固定します。

- 前ガードがはずれないか確認してください。



取り付けかた

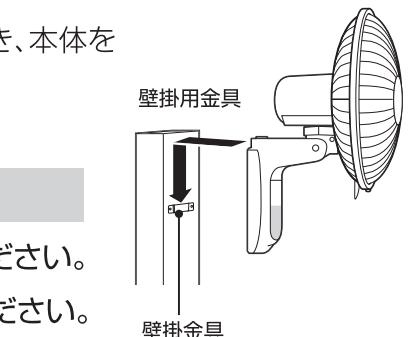
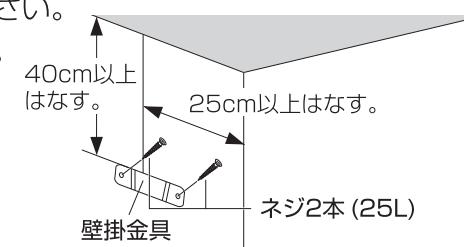
■壁掛金具の取り付けかた

付属品の壁掛金具を右図のように木ネジで壁に取り付けてください。

- 壁掛金具は、天井面より40cm以上離して取り付けてください。

天井面や床面や壁面に近すぎると、扇風機が運転できません。

取り付け位置をよく考慮してください。



注 意

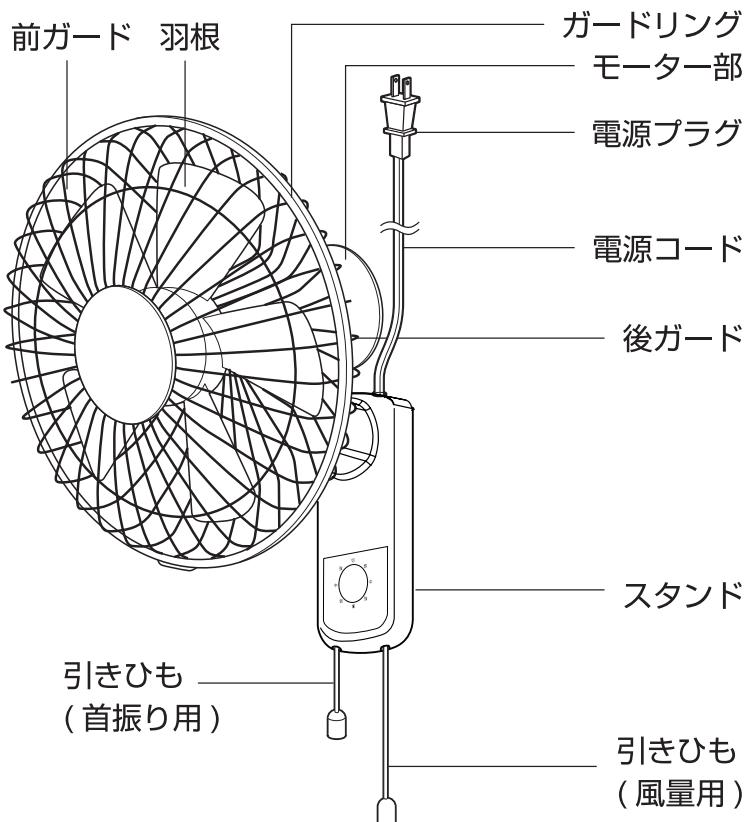
- 電源コードを本体と壁面の間に、はさみないようにしてください。

- 取り付け後、本体が確実に取り付けられているか確認してください。

取り付ける壁面は厚さ10mm以上の板または裏面に柱などのあるところを選ぶ

強度が不足すると、落下して、けがの原因になります

使いかた



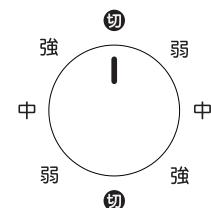
- 電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

首振り

- 引きひもを引くたびに「首振り」「首振り停止」が切り換わります。
- 引きひもは切り換わった後も強く引かないようにしてください。

風量

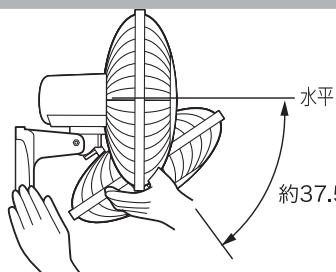
- 引きひもを引くたびに風量が切り換わり、目印|が時計回りに回転します。
- 引きひもは切り換わった後も強く引かないようにしてください。



風向調節

上下調節

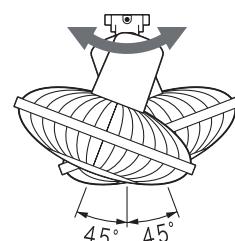
スタンドを片手で押え、ガードを持って上・下にゆっくり動かします。



左右調節

自動で左右にそれぞれ約45°(合計約90°)動ききます。

※手動で動かすことはできません。



△注意

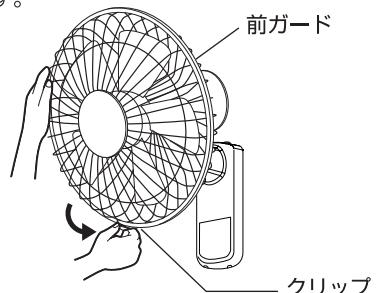
- 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使い始めなど運転時に、モータから臭いがでることがあります。使用により徐々に少くなります。

お手入れのしかた

- 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本体の汚れは、ねるま湯か中性洗剤を浸した布でふき取った後、柔らかい布で空ぶきしてください。
- 長い時間お使いになると、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布でふき取ってからお使いください。
- シンナー、ベンジン、アルカリ洗剤、アルコール、みがき粉などで拭かないでください。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり塗装がはげたりすることがありますので、ご注意ください。
- 運転停止直後のお手入れは、モーター軸が熱くなっています、直接さわらないでください。お手入れの際、羽根・ガードなどに強い衝撃を与えないでください。

前ガードのはずしかた

- ①クリップをはずし、
- ②上側をささえ、
- ③カーボリングの下側を引っ張り、両手ではずす。



⚠ 警告



お手入れの際は電源プラグを
コンセントから抜くまた、ぬれ
た手で抜き差ししない

感電やけがの原因になります。

収納のしかた

- 収納する前にはお手入れをしてください。
- 扇風機にポリ袋をかぶせ包装箱に入れ、湿気の少ないところに保管してください。

故障かな？と思ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと
羽根が回らない	● 電源プラグはコンセントにしっかりと差し込まれていますか。
停電後正常な運転ができない	● 電源プラグを抜いて差し直してください。

仕様

電 壓	交流100V 50／60Hz共用	
消 費 電 力	50Hz	32W
	60Hz	37W
回 転 数	50Hz	1150rpm/min
	60Hz	1150rpm/min
風 速	50Hz	180m/min
	60Hz	180m/min
風 量	50Hz	36m³/min
	60Hz	36m³/min
質 量	2.6kg	
電源コードの長さ	約1.6m	
外 形 尺 法	幅:360×奥行300×高さ450mm	
1時間あたりの電気代(強・使用にて)	約1.0円	

- 風量が「強」のときの値です。
- 1時間当たり、1KW、約27円で計算しています。
- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

設計上の標準使用期間算定の根拠

【本製品の設計標準使用期間について】

本製品は、設計標準使用期間を6年と算定しており、この期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

* 設計標準使用期間とは、標準的な使用条件(下記の〈設計標準使用期間の算定の根拠〉参照)のもとで、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品毎に設定されるものです。
メーカー無償保証期間とは異なるものでご注意ください。



【製造年】2022年

【設計上の標準使用期間】6年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

〈設計標準使用期間算定の根拠〉

項目	条件	負荷条件	定格負荷
環境条件	電圧	100V	1日あたりの使用時間 8時間
	周波数	50/60Hz	1日使用回数 5回
	温度	30°C	1年間の使用日数 110日
	湿度	相対湿度65%	1年間のスイッチの操作回数 550回
	設置条件	標準設置	首振りの割合 100%

保証とアフターサービス

(必ずお読みください)

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

保証書(一体)

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。**

補修用性能部品の保有期間

- 扇風機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

持込修理

- 6ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ 保証期間中は.....

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■ 保証期間が過ぎているときは.....

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ 修理料金のしくみ.....

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利 メモ	お買い上げ日	年 月 日
	お買い上げ店名	電話()

お買い上げの販売店名を記入しておくと便利です。

長年ご使用的扇風機の点検をぜひ！



愛情点検

このような
症状は
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根を手で回すと回りだす。
- 回転が遅い、または回転が不規則。
- こげくさい臭いがする。
- モーター部が異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中 止

モーターなどの焼損を防ぐため、すぐに電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

株式会社おおたけ ホームページ

<http://ohtake-since1978.jp/>



MEMO

MEMO

30cm羽根壁掛扇風機保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参いただき、おしつけください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社おおたけにご相談ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または株式会社おおたけにご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社おおたけへご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数などによる故障及び損傷)
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ)本書のご提示のない場合
(ト)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内において有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者は(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または株式会社おおたけにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期限については取扱説明書をご覧ください。

品番	GF-W322T		
保証期間	対象部分	期間(お買上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買上げ日	年 月 日		
お客様	お名前 ご住所 電話		様
販売店	販売店名 ご住所 電話		印

株式会社 おおたけ

おおたけコールセンター

TEL 024-983-5881

〒963-0105 福島県郡山市安積町長久保2-5-10
受付：午前9時～午後0時・午後1時～午後5時(土日曜日、祝祭日、年末年始、お盆を除きます。)